

20. ログ記録が大きくなりすぎるのでは？

<症状(問合せ内容)>

当ソフトウェアでは、ステータスログとイベントログという履歴管理を行っています。しかし、ほっておくと、ファイルサイズが大きくなる可能性があるため、月次処理で削除したいと考えます。
/usr/spool/mail/upslog/var/adm/messages ファイルは単純に[rm]して良いものなのでしょうか？それとも[cp /dev/nullログファイル名]とした方が良いのでしょうか？

イベントログを確認中に[usr/local/bin/upslog -ev]コマンドでなく[vi /var/adm/messages]でログファイルを直接のぞいた所、次ページのメッセージが定期的に出力されていました。コマンドを使った場合は、これらのメッセージは出力されず、正常な状態に見えます。問題ないのでしょうか？

```
>mar 3 15:19:44 U3D028 last message reported 4 times
```

```
>mar 3 15:19:44 U3D028 syslog:
```

```
libtt[18552]:tttdt_xt_input_handler():tttk_message receive():
```

```
TT_ERR_NOMP^ttsessionプロセスが動作していません。
```

>多分、tt_open()が呼び出されていない事が原因です。tt_open()からこのコードが返された場合は、tt_sessionが起動できないという意味であり、通常はToolTalkがこのシステムにインストールされていません。

```
>mar 3 15:19:44 U3D028 syslog: libtt[18552]: _Tt_rpc_client::Init():fcntl(F_SETFD): m
```

```
>mar 3 15:19:44 U3D028 last message reported 4 times
```

```
>mar 6 11:46:20 U3D028 rpc.ttdbserver [22432]: Unable to fork() for garbage collection.
```

```
>mar 6 11:46:20 U3D028 syslog: libtt[18552]: _Tt_rpc_client::Init():fcntl(F_SETFD): m
```

```
>mar 6 11:46:20 U3D028 last message reported 4 times
```

```
>mar 6 11:46:20 U3D028 syslog: libtt[18864]:tttdt_xt_input_handler():tttk_message receive():
```

```
TT_ERR_NOMP^ttsessionプロセスが動作していません。
```

>多分tt_open()が呼び出されていない事が原因です。tt_open()からこのコードが返された場合は、tt_sessionが起動できないという意味であり、通常はToolTalkがこのシステムにインストールされていません。

```
>mar 6 11:46:20 U3D028 syslog: libtt[18552]: _Tt_rpc_client::Init():fcntl(F_SETFD): m
```

```
>mar 6 11:46:20 U3D028 last message reported 5 times
```

<対応内容>

ソフトが保存しているログは、通常デフォルトインストールにより1ヶ月分のログしかためないようになっていますので、ログファイルの大きさは、180Kbyte程度の大きさが保持されます。ちなみに、ログをためているファイルは、/var/spool/mail/upslogファイルです。

イベントログについては、syslogdを通じて、/var/adm/messagesファイルに記述されます。

/var/adm/messagesの内容は、コンピューターシステム全体のエラーもしくは、ワーニングメッセージ等が記載されていますので、システム管理者が、内容を確認して頂ければ、削除しても構わないでしょう。

上の説明にもあるように、/var/adm/messagesファイルは、他のシステム上のワーニングメッセージも保存されますので、ご指摘のメッセージも他のプロセスからのメッセージですので弊社ソフトとは、関係ありません。